

進和あさひホーム

事業の概要

事業所の名称

進和あさひホーム

事業の種類

施設入所支援
生活介護
短期入所
日中一時支援（地域生活支援事業）

所在地

〒254-0912
平塚市高根三丁目16番6号
TEL：0463-35-4747
FAX：0463-35-4976
Eメール：asahi@shinwa-gakuen.or.jp



開設年月日

平成 3年4月1日開設 知的障害者更生施設（入所）

指定更新日

令和 4年 4月 1日 指定障害者支援施設
平成30年10月 1日 短期入所

令和 5年 4月 1日現在

定員及び現員

	定 員	現 員			合 計
		男	女	計	
施設入所支援	60 人	37 人	23 人	60 人	60 人
生活介護	60 人	37 人	23 人	60 人	60 人
短期入所	4 人	人	人	人	人

職員の配置

	施設長	サービス 管理責任者	支援員		看護師	栄養士	調理員	事務員	計
			生活支援員	夜勤支援員					
障害者支援施設	1	1	37	3（兼務）	1	1	7	1	49人
短期入所	兼務		1（兼務）		兼務				3人
計	1	1	37	3（兼務）	1	1	7	1	49人

基本方針

ゆとりある生活、安全で快適な生活が送れるよう「しんわ基本宣言」の理念に則り「生活のよろこび」「働くよろこび」の実践に努めます。また、平均年齢が63.3歳と高齢化は進んでいます。医療機関やご家族と連携し、健康管理並びに安全と安心に最大限の配慮を行い、きめ細やかであたたかい支援を提供していきます。
意思決定支援につきましては、モデル事業の経験を活かし、意思決定支援を本格的に取り組んでいきます。

利用者の現況

令和 5年 4月 1日現在

1. 年齢別状況

	～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計	平均年齢
男性	1	4	9	11	12	0	37	62.4
女性	0	1	8	8	5	1	23	64.5
合計	1	5	17	19	17	1	60	63.2

2. 区分の状況

	1	2	3	4	5	6	合計
男性	0	0	2	11	19	5	37
女性	0	0	3	12	6	2	23
合計	0	0	5	23	25	7	60

3. 重複障害の状況

	肢体	視覚	聴覚言語	てんかん	精神障害	自閉症傾向	ダウン症	実人員
男性	5	1	2	4	3	3	7	25
女性	1	0	1	8	1	0	3	14
合計	6	1	3	12	4	3	10	39

4. 行政機関別入所状況

	平塚市	茅ヶ崎市	藤沢市	伊勢原市	秦野市	鎌倉市	大和市	横須賀市	小田原市
男性	17	2	2	1	1	1	1	1	1
女性	8	3	2	2	1	0	1	0	1
合計	25	5	4	3	2	1	2	1	2

	海老名市	逗子市	厚木市	大磯町	二宮町	愛川町	中井町	大井町	相模原市南区
男性	1	0	1	0	3	1	1	1	1
女性	1	1	0	1	0	1	0	0	0
合計	2	1	1	1	3	2	1	1	1

	相模原市緑区	横浜市磯子区	合計
男性	0	1	37
女性	1	0	23
合計	1	1	60

5. 日課表

◆ 施設入所・生活介護 ◆		◆ 短期入所・日中一時 ◆	
6:30	起床・洗面	9:00	利用開始 活動開始
7:00	着脱衣・清掃		
7:30	朝食 歯磨き		
8:30	活動準備		
9:30	活動開始		
10:30	休憩（15分）	12:00	休憩（15分） 活動終了 昼食 歯磨き・休憩
11:45	活動終了		
12:00	昼食		
13:00	歯磨き・休憩		
13:30	活動開始		
14:30	休憩（15分）	16:00	休憩（15分） 活動終了 利用終了
15:30	活動終了		
	洗濯・入浴		
18:00	夕食 歯磨き		
19:00	余暇活動		
22:00	就寝		
休日	余暇活動	休日	余暇活動

施設の規模	敷地面積	7,796.93㎡
	建築面積	971.86㎡
	延床面積	2,016.86㎡
	鉄筋コンクリート造	3階建

重点目標

内 容	令 和 5 年 度 目 標
個別支援 「生活のよろこび」の充実	利用者ご本人が健康で楽しくゆとりある生活が送れるよう個別支援計画を作成し、日中活動においても、充実した活動が送れるよう、個別的な支援をおこないます。
健康管理 生活習慣病予防 高齢化への対応	利用者ご本人の多くは加齢に伴い、身体的な機能低下や精神的疾患が現れるため、予防も含めた日常の健康管理には細心の注意をはらっています。 介護、介助技術向上のため、研修に参加し職員の意識向上に努めます。 また個別に理学療法士の訪問リハビリも活用し機能維持に取り組みます。 年2回の健康診断（嘱託医）、各医療機関との連携をはかり各種検診を実施、病気の早期発見、早期治療につとめます。（血液・尿・便検査、口腔健診、婦人科検診、人間ドック、インフルエンザ予防接種、新型コロナウイルスワクチン接種等の実施） 食事面では、咀嚼、嚥下がうまくできない方や義歯を使用される方が増加しており、「きざみ食」「とろみ食」「ペースト食」など個人に合った食事を提供しています。 生活習慣病対策として減塩食、低カロリー食等を個別に実施しています。 季節感のある楽しい食事をこころがけ、行事食や選択メニューを増やしています。
防災 「安心、安全、安定」	日頃より、防災意識の向上につとめます（防災講話・非常食の備蓄）。非常災害訓練を毎月、総合防災訓練（平塚市災害対策課・平塚市消防団立会い）を年1回実施します。 消防署、地域消防団との連携をはかります。交通安全につとめます。 普通救命講習会、防災リーダー教育研修会に積極的に参加します。
作業・日中活動 「働くよろこび」 「役立つよろこび」の充実	ゆとりある生活のなかで本人ひとりひとりの適性に合った活動の充実と改善をはかります。 生産、創作活動に参画する一方、適度に身体を動かすことにより機能低下を防ぎます。 (株)パイロット様・(株)秋山商事様からの受注作業も継続していきます。 活動班：生産活動班、多機能班、機能訓練班 平塚市より業務委託：湘南海岸公園清掃
本人自治会 ～自分で決める～	毎月自治会定例会をおこない、利用者ご本人の意見を施設運営に反映し、自主自立を支援します。（行事への参画、日課の検討への積極的参加）
居宅生活支援	地域支援を支える拠点施設として、在宅者の意向にそえるよう短期入所・日中一時支援サービスを推進し、地域で暮らす障がい児・者の生活を支援するため積極的に受け入れ、地域福祉の拠点としての役割を担います。

作業・活動 (役 割 分 担)	○生産活動班（組立・封入活動）～受注作業。
	（工芸活動）～ちぎり絵、カレンダー、アクセサリ等の製作。
	○多機能班～歩行訓練、ストレッチ体操、所内美化、清掃。
	（清掃活動）～所内美化、清掃。
	（農園芸活動）～なでしこ育成、野菜栽培。
	○機能訓練班～歩行訓練、ストレッチ体操。



令和5年度 出発式



生産活動班
組立・封入作業



生産活動班
工芸作業



多機能班の活動



多機能班の活動
清掃活動



多機能班の活動
農園芸作業



機能訓練班の活動